



【写真左】市のボランティア団体「農と輝の会」は4月16日、埼玉県深谷市の榎あらぎと宮古市などに野菜をはじめとする支援物資を届けたほか、炊き出しを行いました
【写真右】山口商店、宮野燃料、村木商店から市にそれぞれ10万円の支援金が贈られました(4月21日)



おわびと訂正 広報はちまんたい4月21日号(No.126)2ページの写真(上写真)は「西根ライオンズクラブから義援金50万円」の誤りでした。おわびして訂正します。

◆義援金
市役所窓口扱い
▽3万円 榎北岩手衛生センター▽1万円
(南)西根ブロック工業▽50万円 西根
ライオンズクラブ▽2万1833円
ストランこかげ▽5万円 (北)安代リンド
ウ開発▽20万円 岩屋自治会▽8万71
65円 平舘小学校児童会▽1万円 (榎
高津)ダイス製作所▽30万円 (榎)ニユート
ン▽10万202円 八幡平市職員一同▽
5000円 22年度平舘小学校卒業生一
同▽1万円 佐々木省三
◆銀行振り込み(表記は通帳記帳通り)
▽5000円 オヤマダシゲオ▽500
0円 アラカワタカオ▽5000円 セ
キトシノリ▽1万円 カクダテシヨウエ
イ▽10000円 ハタヤマナオミ▽8万
3694円 イトウヤスミ▽1万円 ク
ドウケンゾウ▽3万円 ヤマコザワジチ

義援金 支援金

ありがとうございます

(4月30日まで受け付けした順)

レンラクカイ▽30万円 クドウオサム▽
1万円 ミウラリヨウ▽1万円 コバ
ヤシトシコ▽3万円 タカハシカズオ▽
1万円 イノウエアキラ▽2万円 タカ
ハシヨシノリ▽1万円 イリヨウホウジ
ン・ジュウカイ▽1万円 アベシロウ
タエコ▽1万円 タカハシシノブ▽1万
円 クワダエイコ▽10000円 クモン
ジュンジロウ▽3537円 オオトモク
ニヒコ▽20000円 ヤマトトチヨ▽1
万613円 マツムラカズヨ▽1万円
エンドウミツオ▽1万円 タムラトシサ
ダ▽3万円 エサシカタエコ▽3万円
クドウシヨウジ▽1万5000円 栗木田
自治会▽1万円 和田定男▽3万円 (榎
泉)山林業▽5万円 伊藤千一▽1万円
塩川惟良▽5000円 高橋喜代志

市義援金受付専用口座

- ▷岩手銀行平舘支店 (普通) 2043429
- ▷北日本銀行平舘支店 (普通) 7040775
- ▷盛岡信用金庫西根支店 (普通) 0011189
- ▷新岩手農協西根中央支所 (普通) 0279231
- 口座名 「東北地方太平洋沖地震災害義援金 八幡平市会計管理者」(窓口振込手数料は無料)

【支援金】

▽100万円 市建設協同組合▽50万円
日本国土開発盛岡営業所▽2万円
スナック杉▽1万円 遠藤純子▽10万円
(南)山口商店▽10万円 (榎)村木商店▽
10万円 (南)ミヤノエネルギーサービ



震災を乗り越え、ともに頑張りよう!

復興願う思いよ届け

3月11日に発生し、多くの犠牲者を出した東日本大震災から2カ月一。市内では、姉妹都市の宮古市をはじめとする大きな被害を受けた沿岸市町村への支援が広がっています。市民一人一人ができることから取り組み続ける。その思いは必ず被災地に届き、一日も早い復興への力となるはず。 (写真=大更、大更第二学童保育クラブに通う児童103人が春休み中に作った千羽鶴とメッセージカード。4月23日に市に贈呈された千羽鶴などは、復興への祈りとともに、25日に宮古市立田老第一小学校に届けられました)

被災地支援のために創設 「市ががんばろう岩手基金」

八幡平市は、東日本大震災で被災した自治体や被災者への支援経費の財源に充てる「八幡平市ががんばろう岩手基金」を創設しました。4月27日に開かれた市議会第3回臨時会では、同基金条例案と積み立てる本年度の一般会計補正予算案が可決されました。

同基金は八幡平市に寄せられた支援金などを活用し、「救援物資の準備や運搬などの経費」「市内のボランティアや団体、市職員らが被災地で支援活動をした場合の交通費などの経費」「被災した市町村が緊急に財源を必要とした際の援助」を行うほか、県外への支援も対象としています。

今回、補正予算案に計上された同基金の積立金は2152万円。市が行う被災地の支援活動に使ってほしいと寄せられた支援金などが152万円(4月11日までに寄せられた上記支援金3件分)、市の一般財源の財政調整基金積立金から2000万円を充てました。今後、同様の寄付があった場合には基金の積み増しをします。条例は26年3月まで2年間の期限。基金がどのように使われたかは「広報はちまんたい」でお知らせしていきます。